

「長期研修生の様子」

茨城県教育研修センター所長講話 猪瀬宝裕所長

研修センターの長期研修では、所長、次長、各課長等による講話を実施していきます。様々な分野の話を聴くことにより、教員としての視野を広げ、資質・能力を向上させることを目的としています。随時、講話の様子を紹介いたします。

9月28日（水）に実施された猪瀬所長講話では、「長期研修の目的とは」や「幅広い視野を得るために」などの内容を中心に進められました。「普段どこを見ていますか。」との問いに、長研生も大切にしなければならないのは何なのか、考えさせられました。

最後に、長期研修がスタートライン、3か月、6か月の研修期間を終えても、「学び続ける教師であれ」とお話がありました。

長期研修生からは、「これから研究を進める上で大切なことを学びました。」「自分たちはもっと成長できると思えるお話でした。」などの感想が聞かれ、長期研修に向けての意欲をさらに高めることができました。

